

ガストログラフィンの代替使用について

現在、ガストログラフィン®は全国的な供給不足により入手が困難となっています。そのため、当院としましては、必要な検査を継続するために、従来品が不足した場合のみ、イオパミロン®（イオパミドール）300注100mLを代替の造影剤として使用します。

イオパミロンについて

イオパミロン®は、主にCT検査や血管造影検査で広く使用されているヨード造影剤です。

今回のような経口または注腸による使用は、日本では承認されていない使用方法（適応外使用）ですが、海外では消化管造影にも使用されており、安全性や有効性が報告されています。

検査は十分な安全管理のもとで行い、副作用が生じた場合には速やかに対応します。

副作用について

下痢、吐き気、嘔吐などがみられることがあります。また、まれに発疹、じんましん、息苦しさ、血圧低下、重いアレルギー反応（アナフィラキシー）などが起こることがあります。

過去にヨード造影剤で副作用があった方や、喘息・重いアレルギーのある方は、必ず事前に担当医へお知らせください。検査中や検査後に体調の変化があれば、すぐに医療スタッフへお知らせください。

費用について

検査および副作用に対する治療は、通常の保険診療として取り扱います。なお、今回の使用は適応外使用であるため、健康被害が生じた場合には、医薬品副作用被害救済制度の対象とならない場合があります。

ご不明な点がございましたら、担当医までお気軽にお尋ねください。